

積み重ね つみ重ねても またつみかさね

令和4年9月7日 No. 23 文責：佐野紳二

子どもたちの生活習慣と学力

全国学調の話題も今回が3回目となります。今回は学力調査と同時に進められている児童質問紙の結果と学力について考えてみたいと思います。

全国学調では、教科の学力調査（国語・算数は毎年、理科は4年に1度）の他に、6年生の児童を対象とする質問紙調査を実施しています。質問内容は「朝食を毎日食べているか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ているか」などの生活習慣を問うものや、読書量・スマホの使用時間を問うもの、「国語や算数の勉強は好きか」などの教科に関する意識を問うものなどがあります。そして、この調査の特徴は、これらの質問項目と学力調査の結果のクロス集計（両者の関係を見るような集計）をしているところです。今日の学校通信では、この集計結果から明らかになった傾向についてお伝えします。

*今回紹介するのは全国的な傾向で、「本校の6年生が…」という話ではありません。

基本的な生活習慣に関わって

- ◇ 普段（月曜日から金曜日）、1日当たり、テレビゲームをする時間が短い児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。
- ◇ 普段（月曜日から金曜日）、1日当たり、携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをする時間が短い児童の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。

ゲームや SNS, YouTube などの動画視聴の時間が長い児童は、家庭学習の時間を削ってそれらをしているのだろうと推測できます。そのことが結果として、上記のような傾向に現れるのでしょう。ゲームやスマホがすべて悪いと言っているわけではありません。上手に付き合うことが大切だということです。



学習習慣・学習環境に関わって

- ◇ 家にある本の冊数が多い児童生徒ほど、教科の平均正答率が高い傾向がみられる。
- ◇ 読書が好きな児童ほど、教科の平均正答率が高い傾向がみられる。

読書と学力についての考察です。No.21 でも書かせていただいたように、子どもたちに必要な学力として「読解力」が求められています。読書量の多い児童は、きっと長文を読むことにも抵抗は少ないでしょう。



授業に取り組む姿勢に関わって

- ◇ 以下と回答している児童生徒の方が、教科の平均正答率が高い傾向が見られる。
 - ・自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。
 - ・課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。
 - ・各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた。

このあたりは我々教師がしっかり見なければならぬ分析だと思います。学力向上に向けて、どんな授業を行っていけばいいかが見えてくる分析です。

上に紹介したもの以外でも、

- ◇ 「国語や算数・理科の授業の内容はよく分かる」と答えた児童の方が教科の平均正答率が高い傾向がみられる。
- ◇ 「問題の解き方がわからないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える」と答えた児童の方が教科の平均正答率が高い傾向がみられる。
- ◇ 「全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した」と答えた児童の方が教科の平均正答率が高い傾向がみられる。

等の分析が紹介されています。いかがでしょうか？特に最初の2つの分析は、家庭での子どもたちの生活習慣に関わる分析なので、参考になることも多いように思います。ぜひ、ゲームやスマホの時間、読書についてお子さんと話をしていただければ幸いです。

私たちは学力を「子どもを見る視点のひとつ」だと考えています。学力だけがその子の全てだとは思いませんが、まだまだ学力を身に付けたほうが将来のさまざまな「可能性」が広がりやすい社会であることも事実だと思います。子どもたちの幸せのために、楡形北小の教師は子どもたちの学力向上を目指していきます。

Let's Try! 全校でところを1つに! ~きずなを深める運動会~

5日(月)、令和4年度の運動会練習が始まりました。

それまでにすでに表現運動の練習を始めていた学年もありますが、この日は全校児童が一堂に集まり、運動会のテーマと約束の確認、校庭の石拾い、色ごとの集会を行いました。表題にある「Let's Try! 全校でところを1つに! ~きずなを深める運動会~」が今年の運動会のテーマです。集会の中であった校長の話でも「運動会は全校のみんなが仲よくなるために行われる行事なので、各競技や演技の練習に一生懸命取り組み、精一杯やる楽しさをたくさん味わってください」という趣旨の話をしました。また、テーマを達成するための約束として、「5分前行動をする」「話をしっかり聞く」「前向きな言葉をかけあう」の3つも確認しました。その後、行われた校庭の石拾いでは、早速、各班の6年生の班長さんが積極的に指示を出し、みんなで丁寧に小石を拾い集める姿が見られました。

全校での活動のあとで行われた色別集会では、各色のテーマが発表されました。白組のテーマは「笑顔であきらめずに最後まで」、赤組のテーマは「やる気 元気 根気」です。それぞれ、各色のリーダーとサブリーダーが前に出て発表してくれました。色別集会では、その後、さらにたてわり班種目のグループの確認も行われました。

わずか1時間の中に、たくさんの活動が盛り込まれていましたが、6年生を中心に全校が素早く活動をしていて、楡形北小学校のパワーを改めて感じました。きっと運動会でも、全校児童の「イイね!」がたくさん見られそうです。運動会の取組の様子は、学校通信とホームページで随時、お知らせしていきます。

